

## パートナーシップ・ファミリーシップ届出継続申告書

年 月 日

長岡市長 様

長岡市パートナーシップ・ファミリーシップ制度実施要綱第11条第2項に基づき、本市への住所の異動前に連携自治体において宣誓書受領証等を書類を交付されたことを申告します。なお、申告があったことを転入前の連携自治体に通知することに同意します。

年 月 日

申告者	
(ふりがな)	
氏名 (自署)	
	年 月 日生
(通称名の場合、 戸籍上の氏名)	
旧 住 所	
新 住 所	
連 絡 先 (電話番号)	
要 件	<input type="checkbox"/> 一方又は双方が性的マイノリティである 両当事者が養子縁組の関係に <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない

(ファミリーシップの届出をする場合のみ記入)

(ふりがな)				
氏 名				
生年月日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
住 所				
パートナーシップに ある者との関係 (続柄)				
通称名使用の場合 戸籍上の氏名※				

※ 外国人等にあつては、出入国管理及び難民認定法（昭和26年政令第319号）に規定する旅券又は在留カードに記載されている氏名を記載してください。

※ この届出書に通称名が使用されたときは、長岡市パートナーシップ・ファミリーシップ届出書受理証明書には、当該通称名に加え、戸籍に記載されている氏名（外国人等にあつては、出入国管理及び難民認定法に規定する旅券又は在留カードに記載されている氏名とする。）を記載します。

(裏面)

私たちは「長岡市パートナーシップ・ファミリーシップ制度実施要綱」に基づくパートナーシップ・ファミリーシップの申告をするに当たり、同要綱の規定を遵守し、以下の内容を確認します。

パートナーシップ関係に関する確認事項 (必ずお二人で確認してください。)	回答 (該当する□に「☑」)
一方又は双方が、性自認が出生時に判定された性と一致しない者又は性的指向が異性に限らない者であって、互いを人生のパートナーとし、日常生活において協力し合うことを約した関係であること。	<input type="checkbox"/> 左記に該当します
届出する当日において、双方が民法に規定する成年に達していること。	<input type="checkbox"/> 左記に該当します
双方又は一方が市内に住所を有していること又は1か月以内に転入予定であること。	<input type="checkbox"/> 左記に該当します ※転入予定の場合 氏名_____ 転入予定日 _____年 月 日 氏名_____ 転入予定日 _____年 月 日
双方に配偶者がいないこと及び届出者以外の者とパートナーシップの関係にないこと。	<input type="checkbox"/> 左記に該当します
双方が直系血族、3親等以内の傍系血族又は直系姻族の関係にないこと。(養子を除く。)	<input type="checkbox"/> 左記に該当します
上記の内容が事実と異なることが判明した場合は、証明書等を市に返還します。	<input type="checkbox"/> 左記について確認しました

以上の内容を確認しました。 年 月 日

届出者		
-----	--	--